

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2年 2月 10日

事業所名 ぼてと

この結果は令和1年12月1日から12月31日までに回収したアンケートを集計し、令和2年1月23日に職員会議にて検討したものです。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切である	○		遊戯室でも活動しているため、人員配置に工夫している。	今後も安全管理や支援の充実を図れるように、人員配置に注意する。
	2	職員の配置数は適切である	○		職員確保のため福利厚生を充実させている。	今後も職員確保のために、福利厚生を充実させて、働きやすい環境を整えていく。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている		○	指導訓練室など主に使用する空間は構造化している。工事が必要なバリアフリー化は困難であるが、備品で対応できる部分については対応している。	町の建物のため、工事の必要なバリアフリー化が必要な場合は、町と相談している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		児童が能動的に遊べるような空間を設定している。清潔を維持できるように清掃に心がけている。	棚の上などに活動で使用した備品が残っている場合もあるので、整理整頓を職員が意識できるように心がける。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		週3回のカンファレンスで意見交換を行っている。業務改善に職員が心がけるように、月1回の職員会議で職員が検討している。	PDCAサイクルについて理解が乏しい職員もいるため、PDCAを具体的に日常業務で使用できるように研修を行う。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者向け事業所向けアンケートはもちろん、月1回の保護者参観週間において、保護者アンケートを実施している。頂いた意見を業務改善に役立っている。	今後も継続して、保護者からの意見を積極的に取り入れていく。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページにおいて、自己評価はもちろん、活動報告や安全管理への取り組みなど公開している。	今後も積極的に公開していく。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		事業所間評価ができるように努力している。	第三者機関の設定を検討する。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		積極的に研修に参加するように伝達している。また、カンファレンスを通して知識・技術の伝達を行っている。	事業所として方向性を持って今後も研修の機会を確保していく。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		3つの標準化された評価を全児童に実施している。また、その結果を面談で保護者に説明し、児童発達支援計画を作成している。	今後も特性に応じた評価を行えるように、児童発達支援管理責任者および直接支援職員の質の向上に努める。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		上記の評価以外にも、必要に応じて、田中ビネーやWISCを使用している。	今後も児童の理解を深めるために、標準化された評価を導入していく。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		3つの支援については常に意識して、支援内容を検討している。	ガイドラインを保護者が確認できるように、ホームページにてリンクなどを設定する。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		カンファレンスで支援の検討を行っている。	児童発達支援計画から具体的な支援を検討できるように、職員の質の向上に努める。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		知識・経験のある者が活動プログラムを担当者とともに検討し、カンファレンスで決定している。	職員全体の技術・知識の向上がカンファレンス時の意見交換を促進すると考えるので、職員の質の向上に努める。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		月1回はカンファレンスで活動プログラムの見直しを行っている。	支援内容検討サイクルの変更を行って、時間が経過していないため、有効であるかを検証しながら、カンファレンスの方法を検討していく。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		児童の特性や保護者の意向、園での様子を確認して児童発達支援計画を作成している。	今後も児童の特性・保護者の意向・園での様子を総合的に検討して児童発達支援計画を作成していく。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝の朝礼で確認を行っている。	全員がそろわない場面もあるので、その際でもさまざまな確認ができるように書面での確認などの工夫を行う。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		時間がない場合は昼食をとりながら子どもたちの様子を共有している。	業務終了後に一日の振り返りを行い、情報の共有を行うようにしたので、今後有効であるかの検証を行い、情報共有の検討を行う。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		記録を簡素化できるように、印鑑などで代用している。支援内容が変わるように活動記録も記載している。	支援の検証を行うためには数値化された情報を記載する必要がある。今後支援の検証ができるようなような記載を行うのが検討する。
20	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		保育所等訪問で園での様子を確認しながら、見直しを検討している。	園での様子を職員が周知できるように、保育所等訪問支援の報告書の取り扱いを検討する。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○	○	会議には児童に関わる多くの機関や職員が参加できるように調整を行っている。また、会議で話し合われた内容についてはカンファレンスで共有している。	今後も継続して参加していく。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○	○	必要に応じて連携を行えるように、顔の見える関係を構築している。	今後も地域全体で児童の支援が行えるように関係機関と協力して支援を行っていく。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○	○	必要に応じて連携を行えるように、顔の見える関係を構築している。	今後も地域全体で児童の支援が行えるように関係機関と協力して支援を行っていく。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○	○	必要に応じて連携を行えるように、顔の見える関係を構築している。	今後も地域全体で児童の支援が行えるように関係機関と協力して支援を行っていく。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○	○	保育所等訪問支援を通して情報共有を図っている。また、必要に応じて連携を行えるように、顔の見える関係を構築している。	今後も地域全体で児童の支援が行えるように関係機関と協力して支援を行っていく。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○	○	保育所等訪問支援を通して情報共有を図っている。また、必要に応じて連携を行えるように、顔の見える関係を構築している。	今後も地域全体で児童の支援が行えるように関係機関と協力して支援を行っていく。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○	○	関連機関での研修に参加している。他事業所と連携できるように努力している。	沖永良部事業所連絡会などの設置を検討する。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○	○	ほとんどの児童が園との併行通園のため、必要性は感じていない。	園の利用が困難な児童がいた場合は検討していく。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○	○	管理者が委員であり、子ども部会の部長として参加している。	今後も継続して参加していく。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○	○	連絡ノートの記載だけでなく、必要に応じて電話で対応している。	今後も連絡ノートや面談にて児童の共通理解を図っていく。
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○	○	家族支援ができるように、職員研修は終えている。	ペアトレ担当職員が育休であるが、育休明けからはペアトレを開催する予定。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○	○	契約時に書面を確認しながら説明を行っている。	今後も継続していく。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○	○	面談にて保護者の意向・園の様子などを確認して児童発達支援計画を説明している。	今後も継続していく。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○	○	面談時に自宅での様子を確認しているので、必要に応じて行っている。	今後も継続していく。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○	○	母親の企画・父親の企画・祖父母の企画・家族参加での企画などを月に1回は開催して、保護者同士の連携を支援している。	今後も継続していく。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○	○	相談や申入れがあった際は、必ず管理者から連絡を行い対応している。	今後も継続していく。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○	○	定期的な会報は発行していないが、ホームページ上で活動概要や行事予定を発信している。	ホームページの閲覧率の向上を目的に、工夫を検討していく。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○	○	個人情報の取り扱いについて、保護者に書面で説明して同意を得ている。	職員に対する個人情報についての研修を開催する。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○	○	必要に応じて写真などで説明を加えている。	今後も必要に応じて、配慮を継続する。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○	○	ほてと敷地内で行うイベントには地域住民を招待している。	今後も継続していく。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○	○	定期的に見直し(おおよそ2年に1度)とそれぞれの訓練を実施している。訓練はホームページで報告している。	マニュアルを保護者に周知できるように、ホームページから閲覧できるようにする。また、職員全員でマニュアルの読み合わせを行い、共通理解が持てるようにする。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	○	訓練の実施後はホームページで報告している。	今後も継続していく。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○	○	利用開始前に保護者より書面にて確認している。	今後も継続していく。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	○	エビシンの処方を受けている児童は医師の指示書に基づいた対応ができるように訓練している。	医師の指示がない児童に対しては、医師の指示をもらえるように保護者に促していく。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	○	全ての事業について、書面に記載しており、月に1度ホームページ上に統計を保護者へ報告している。	SHEL分析で事例の分析を行い、安全管理の質の向上に努める。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	○	管理者が大島支庁で行われる研修に参加して、その後職員へ伝達講習を行っている。	今後も継続していく。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○	○	身体拘束マニュアルを作成して必要時に対応できるようにしている。	今後も継続していく。